

<p>新規就農者の素顔</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p>
<div data-bbox="193 311 681 663" data-label="Image"> </div> <p>氏名：中井 伸弥 住所：南あわじ市灘地野(就農地) 年齢：35歳</p>	<p>農地：施設8a（借地） 経営内容： ・輪菊16a(年間2回作付け) 労働力：本人 出荷先：農協部会を通じた市場出荷</p> <div data-bbox="828 506 1335 833" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="879 853 1273 909" data-label="Caption"> <p>夏菊の防除風景</p> </div>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>平成23年3月 離職 平成24年7月 妻の実家がある南あわじで就農相談 平成24年9月～ 就農地のきく部会 平成25年10月 のリーダー農家で研修を受ける 平成26年2月 県の就農認定を受け施設きくの独立自営を開始</p>	<p>○良かった点 ・ 自営業となり家族と過ごす時間が増えたこと。 ○苦労した点 ・ 地域外からの就農だったので、農地、資金、資材の確保に苦戦したこと。 ・ 一人での農作業は効率が悪い。</p>
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事で農業現場に関わる機会があり、担い手不足の現状や、農業のやりがいに触発されて興味を持った。 ・ 自営業の1つとして研修先農家の経営を学び、計画生産・出荷による所得安定が可能と考え、輪菊農家としての就農を決意した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業を始める時は、情報を集めて農業への知識を増やすなど、よく下準備すること。覚悟も必要。 ・ 2年間は生活できるくらいの自己資金を貯めて就農してほしい。 ・ 地域の人とのコミュニケーションを何よりも大事にしてほしい。